

政策調整会議の概要

開催日 令和元年 11 月 28 日（木）

◎項 目

- 1 男性職員の育児休業の取得促進について 【総務部】
- 2 高知龍馬マラソン 2020 業務に係る職員の動員依頼について【文化生活スポーツ部】
- 3 各部局等の主要な取り組みについて 【各部局等】

◎内 容

1 男性職員の育児休業の取得促進について【総務部】

総務部より、男性職員の育児休業の取得促進について説明及び協議が行われた。

（総務部）

仕事と育児の両立に向けて、職員が育児関連休暇・育児休業を取得しやすい環境づくりを進めるため、平成 27 年に「イクボス宣言」を行い、男性の育児休業の取得促進など一連の取り組みを推進している。子育てサポートプランの目標の項目として、育児休業や育児短時間勤務、配偶者の出産休暇、男性職員の育児参加休暇などがあり、特に育児休業については、平成 29 年度 16.9%と男性職員の取得率が全国第 2 位と高かったものが、平成 30 年度は 9.3%と平成 27 年度以降過去最低の取得率となっている。

取り組みを進めていくため、出産が予定されている職員には面談などを通じ、早い段階で管理職員から制度の活用について声掛けを行うなど、利用しやすい職場環境づくりや職員の意識醸成などに取り組んでいただくようお願いする。

2 高知龍馬マラソン 2020 業務に係る職員の動員依頼について【文化生活スポーツ部】

文化生活スポーツ部より、高知龍馬マラソン 2020 業務に係る職員の動員依頼について説明及び協議が行われた。

（文化生活スポーツ部）

第 8 回目となる高知龍馬マラソン 2020 が来年 2 月 16 日に開催される。今回フルマラソンに約 1 万 3,700 人のエントリーがあり、過去最高となった前回大会同様 1 万 2,000 人の出走者を見込んでいる。開催にあたり、年々参加人数も増え、大会の規模も大きくなっており、数多くのスタッフが必要となっている。関係市町村や一般のボランティアに協力をいただけるよう呼び掛けを行うとともに、職員の協力もお願いしたいと考えている。動員数については、昨年と同規模で、知事部局と教育委員会事務局で約 400 名の職員の動員をお願いしたい。

業務内容については、前日準備やスタート・フィニッシュ両会場での業務、給水・給食、コース管理、救護など多岐にわたり、時間も業務内容により 2 時間から 11 時間と幅広くなっている。県を挙げての大会となっていることから、当大会へのご理解とご協力をよろしくお願いする。

3 各部局等の主要な取り組みについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の主要な取り組みに関する資料を配付のうえ、各部局等による概要説明があった。

＜主な協議の概要＞

○令和元年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練について

(危機管理部)

12月1日に須崎市立スポーツセンターを中心に令和元年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練を開催する。消防庁をはじめ自衛隊や警察、海上保安庁、消防など応急救助機関の実働訓練を実施するものである。

○子育て世代包括支援センター連絡調整会議について

(健康政策部)

日本一の健康長寿県構想に基づいて高知版ネウボラを進めている中で、母子健康手帳の交付時に、しっかりとアセスメントする重要な役割を担っている子育て世代包括支援センターの連絡調整会議を、12月11日に自治会館において開催する。現在、子育て世代包括支援センターは、県内19市町村で20か所設置されている。連絡調整会議では、アドバイザーとして東邦大学の看護学部長を招き、包括支援センターを現時点で設置していない市町村も交えて、センターの現状の取り組み状況などの情報交換を行い、今後の取り組みの充実を図ることとしている。また、関連して、12月24日には市町村の母子保健コーディネーターや市町村保健師などを対象に、アセスメント力の向上に向けたスキルアップ研修会を行うこととしている。

○副知事

新知事も決まり、間もなく新しい体制になる。新知事就任直後には、12月定例会をはじめ様々な行事がある。協議の方法や作成資料について、総務部から連絡もあると思うが、今後、知事協議の仕方なども変わることが予想されるものの、今まで取り組んで来た県勢浮揚の効果はしっかりと維持していかなければならない。部長を中心として、各部の取り組みに漏れがないか確認し、また課題があればそれを克服することが重要であることから、部局でしっかりと練り上げ、知事と協議を行いながら取り組んでいただきたい。